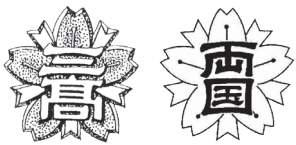




伝統と創造の融合
未来への一歩



東京都立両国

高等学校
附属中学校



令和7年度入学生用 学校案内

未来への架け橋



校長 金田裕治

本校は、明治34（1901）年に東京府立第三中学校として現在の中央区築地に開校以来、120年を超える歴史を誇り、自ら考え、自ら学ぶ「自律自修」を校訓とする伝統校です。

この歴史のある本校は、明治、大正、昭和、平成と時代が移る中、創立から100年以上が経過した平成18（2006）年に附属中学校を開校し、中高一貫教育校として新たな道を歩み始めています。社会情勢が様々に変化しても、本校も進化を続け未来への架け橋となって、有為な人材を数多く輩出するという伝統を築いてきました。

現在、グローバル化が進んでいる我が国においては、新しいテクノロジーやロボット・AIによって、労働市場が激変すると言われています。また、健康、栄養、医療、衛生などの多分野におけるイノベーションによって、平均寿命は大きく上昇し、2007

年生まれの50%は107歳まで生きると推測されています。まさに、これからの未来を生きる皆さんです。

このように、激変することが予測される未来社会を切り拓くための資質・能力を若者に育み、生涯に渡って探究を深める未来の創り手として送り出していくという使命は、これまで以上に求められています。

両国は、伝統を受け継ぎながらも、質の高い授業を実現するとともに、キャリア教育である「志学（こころざしがく）」や、生徒の興味・関心に応じて主体的に研究する「探究活動」などの取組みによって、高い「志」を実現する学校、「リーダー」を育成する学校を目指して、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいます。私たちは、様々な可能性を秘めた皆さんの夢と未来を応援します。

本校の概要

伝統

生徒・卒業生と教職員の努力、そして地域の方々の理解と協力に支えられた伝統校です。「自律自修」を教育方針としています。

授業

本校の基本は授業です。基礎をしっかりと固めたら、課題の探究や高いレベルの内容へと発展します。授業はチャイムとともに開始され、特別な事情がない限り授業を欠かすことはせず、「授業を大切に」を基本方針として指導しています。

育てたい生徒像

- ・自らの未来を切り拓く意欲と行動力を持ち、リーダーとして活躍できる生徒。
- ・広く深い教養と知性を身につけ、社会に貢献しようとする高い志と使命感をもった生徒。
- ・健やかな心と体を持ち、世界的視野をもって国際社会で活躍できる生徒。

TOPIC 1

沿革

- 1983（昭和58）年 現校舎完成
- 2001（平成13）年 創立百周年記念式典挙行
- 2006（平成18）年 附属中学校開校
- 2009（平成21）年 中高一貫教育校の教育課程での高校がスタート
- 2011（平成23）年 創立百十周年記念式典挙行
- 2021（令和3）年 創立百二十周年記念式典挙行

本校出身の著名人

- ・芥川龍之介（作家）
- ・堀辰雄（作家）
- ・石田衣良（作家）
- ・立原道造（詩人）
- ・小池昌代（詩人）
- ・杉山寧（日本画家）
- ・新田ユリ（指揮者）
- ・大河内一男（元東大総長）
- ・郷通子（元お茶の水女子大学学長）
- ・深代惇郎（「天声人語」コラムニスト）
- ・大塚範一（アナウンサー）
- ・関野吉晴（医師・探検家）

他多数



教育課程

TOPIC 2

中学校 教育課程表

| 単位 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 |
|----|----|--------------|----|--------------|----|--------------|----|----|------|-------|-------|------|------|------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1年 | 国語 | 社会 (人と社会) | | 数学 | 理科 | 英語 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術・家庭 | 道徳 | 特別活動 | 総合 | (講習) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2年 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 (人と自然) | | 英語 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術・家庭 | 道徳 | 特別活動 | 総合 | (講習) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3年 | 国語 | 社会 (人と文化) | | 数学 | 理科 | 英語 (実践英語) | | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術・家庭 | 道徳 | 特別活動 | 総合 | (講習) | | | | | | | | | | | | | | | | | |

高等学校 教育課程表

| 単位 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 |
|-------|-------|------|--------------------|----------|-------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|--|-------------------|---------|----------------------------------|---|--------|--------|-----------|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1年 | 現代の国語 | 言語文化 | 地理総合 | 歴史総合 | 数学I | 数学A | 化学基礎 | 物理基礎 地学基礎 より 1科目選択 | 体育 | 保健 | 音楽I 美術I 書道I より 1科目選択 | 英語 コミュニケーションI | 論理・表現I | 情報I | 総合的な探究の時間 | ホームルーム | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2年 | 文学国語 | 古典探究 | 公共 | 数学II | 数学B | 生物基礎 | 体育 | 保健 | 英語 コミュニケーションII | 論理・表現II | 家庭基礎 | 日本史探究 世界史探究 物理 化学 より 1科目選択 | 探究の時間 | ホームルーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3年文系① | 文学国語 | 体育 | 英語 コミュニケーションIII | 論理・表現III | 古典演習 | 古典講読 | 日本史演習I 世界史演習I より 1科目選択 | 日本史演習II 世界史演習II 理科基礎演習I より 1科目選択 | 英語特講 | 自由選択 | ホームルーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3年文系② | 文学国語 | 体育 | 英語 コミュニケーションIII | 論理・表現III | 古典演習 | 古典講読 | 日本史演習I 世界史演習I より 1科目選択 | 日本史演習II 世界史演習II 理科基礎演習I より 1科目選択 | 数学C | 文系数学演習 | 自由選択 | ホームルーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3年理系① | 文学国語 | 体育 | 英語 コミュニケーションIII | 論理・表現III | 化学 生物 地学 より 1科目選択 | 物理演習 化学演習 より 1科目選択 | 数学III | 数学C | 自由選択 | ホームルーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※1年次「総合的な探究の時間」の1時間は、都設定科目「人間と社会」として代替履修する

POINT!

- ・難関国立大学等の入学試験に必要な大学入学共通テスト6教科8科目に対応したカリキュラム編成です。
- ・難関国立大学等の二次試験に対応したカリキュラム編成です。
- ・「総合的な探究の時間」は、高校1、2年の2年間で学習します。
- ・各教科の授業では、思考力や判断力を重視した指導を行っています。
- ・各教科の指導において、6年間を見通した一貫した教科指導を行っています。



英語による コミュニケーション

日本人と外国人講師（ALT・JET）による協働授業が行われ、また、JETは常駐しているので、いつでも生の英語に触れる機会があります。

「入学してすぐは、ALL ENGLISHでの授業に驚きましたが、次第に英語を英語のまま理解できるようになってきました。」（在校生）
6年間で全員が必ず英語ディベートに挑戦します。「留学経験がない私ですが、昼休みや放課後も気軽にJETの方と会話ができたおかげで、今では大学のディベート部に所属しています。」（卒業生）

外国人講師による授業でのライブ添削、また放課後の添削指導もあり、外部検定・大学受験対策に必須の英作文も含めて実践的なライティング力の育成も行っています。



世界を見据えた国際理解教育

国際人として自他の伝統・文化を尊重し、様々な分野で活躍できる人材の育成を目指しています。

①海外学校間交流

令和3年4月1日から令和5年3月31日までの2年間、海外の学校との交流を積極的に推進する学校として、東京都教育委員会から指定されました。令和3年度に、カンボジアのバイヨン中等高等学校と姉妹校締結を結び、定期的に姉妹校交流を行っています。中学校では主にオンラインでの交流、高校では12月末に姉妹校での文化交流を含むスタディーツアー（「私の未来を探す旅」）を行っています。現地で国際支援を行っている日本の方々と訪問したり、海外の同世代と接したりすることで異なる文化や考え方、キャリアに触れ、ダイバーシティ（多様性）を尊重できる経験をします。

②海外語学研修

中学3年生は、夏季休業中にアメリカ合衆国ユタ州で9泊10日の海外語学研修があります。1人一家庭を目指したホームステイ、現地の大学と連携した英語学習、現地中学生との交流、アクティビティなどを通じて、アメリカの自然・環境・文化・教育などを肌で感じます。また、授業で身につけた英語が相手に通じるという体験が大きな自信につながり、高校でさらに高度な実践英語を学び続ける上での原動力となっています。

③特色ある英語教育

中学での海外語学研修、高校での姉妹校訪問等の国際文化交流を念頭に、中学では、単元ごとの発表活動に加えて、「東京の魅力」「日本の伝統と文化」を紹介するプレゼンテーションを実施しています。さらに英語落語の第一人者を招き、実演や指導を受けながら生徒は、英語の落語や小噺に挑戦します。他にも、生徒全員が英語ディベートに取り組み、都立中高一貫校大会や全国大会へ出場し、団体、個人で大きな成果につながっています。多様な言語活動を通じて自ら進んで積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や豊かな国際感覚を醸成しています。

・英語検定の実績

中学校は、実用英語技能検定（英検）に全員で取り組んでいます。本校は、海外帰国・在京外国人生徒等の特集募集を行っていませんが、令和5年度は、中学卒業時までに在籍生徒の50%が英語検定2級を取得（中3在籍生徒の91%が準2級を取得）。中学校で英検準1級を目指す生徒（令和5年度延べ10人）が増え、準1級に4人が合格。海外生活の経験はなくても、中学から本格的に英語を学び始め、学校の授業や課題に真摯に取り組み地道に努力し続けることで、高校入学までに海外の学校と交流を図る際に十分な英語力が身につきます。また、近年、高校在学中に海外留学する生徒や、海外の大学に進学する生徒もいます。



教育の柱

理科・数学教育の充実

数学教育では、答えに至る過程を重視した授業を行い、数式を羅列するだけでなく、論理的に表現することを重視した指導を行っています。

理科教育では、実験・観察を多く取り入れ、知識のみに偏ることなく、科学的な考察力・表現力を高める授業を実施しています。

また、グループでの話し合いや発表活動も重視し、コミュニケーション能力の向上にも力を入れ、生きていくために必要な総合力を身に付けさせることを目標としています。



言語能力の育成

すべての教科でグループ活動やスピーチ、プレゼンテーションなどを用いて、対話的な学びを通じた言語能力の育成をしています。

ここではディベートやパネルディスカッションなどを通して相手の立場や考えを尊重し、話し合いが目的に沿って効果的に展開するように話したり聞き分けたりして、自分の考えを深めていきます。また、言葉の具体性・抽象性を的確に把握し、表現を工夫して小説や短歌、俳句などの創作活動や論文の執筆活動を行います。

これらの活動を通して、豊かな言語能力を養成していきます。



「志学」

本校では、中学校で実施しているキャリア教育活動を総称して「志（こころざし）学」と呼んでいます。この名称は本校の校歌の一節から着想を得ており、「学問への情熱と社会貢献のための志」の精神を将来のキャリア選択における軸に据えてほしいという想いが込められています。広い知見を得るために多様な職業の方々のお話を伺うだけでなく、職場体験等を通じて現場でしか得られない経験も重視しています。そうして得られた「志」の芽をその後の「総合的な学習の時間」などにおいて更に育てていきます。



各科の特色

TOPIC4

国語科 Japanese

両国の国語科は、「自ら考え抜く力と他者と分かち合う力」を育てます。卒業後の進路実現に向けて、しっかりとした学力を定着させるだけでなく、他者との関わり合いの中で長い人生を生きていくために、国語を通して深くじっくりと考える力を育て、考えたことを言葉によって広げたり深めたりすることができる力を養成します。中学校ではさまざまなジャンルの作品の鑑賞や創作活動などを行い、基礎的な読解力と表現力を育てます。高校ではあらゆるジャンルの文章を正確に読み取る能力を養い、言語活動を通して自己を取り巻く世界に対して問題意識を持ち、自らの意見を明確に表現する能力や、それを伝え合い、分かち合う力を養成します。



数学科 Mathematics

両国の数学科では、6年間の体系的な指導を通して、基礎・基本を徹底し、数学の基本的な概念・原理・法則などを理解するとともに、これらに応用する能力を養います。授業においては、答えを導き出す過程を重視し、数学的な思考力を高め、論理的に表現することを重視した指導を行っています。生徒が演習問題の解き方を発表する授業や、グループワークを取り入れた授業も行い、自分の考えを工夫して分かりやすく他者に伝えたり、他者と話し合いながらいろいろな解法を比較・検討したりすることで、生徒の表現力を高めるとともに、主体的に学び、深く考える力を育成しています。



英語科 English

大学入試にも通じる揺るぎない英語力と実践的コミュニケーション能力を養成します。21世紀型の学力を有するグローバルリーダーの育成を目標に、中高問わず英語の4技能（聞く・話す・読む・書く）をバランスよく習得し、実践的コミュニケーション能力の向上を図る授業を行っています。「話すこと」を中心とした授業を展開し、批判的思考力を高めていきます。特に、単元ごとに全員が行う英語でのプレゼンテーションは、本校の伝統です。6年間の様々な特色ある授業を通じて、留学経験がなくても中学修了時で9割程度が英検準2級以上、5割以上が英検2級以上、高校卒業時で半数近くが準1級以上、または、同程度の英語力を有し、共通テスト・国公立大学入試だけでなく（4技能を重視する）私立大学入試等に対応する英語力が自然と培われていきます。



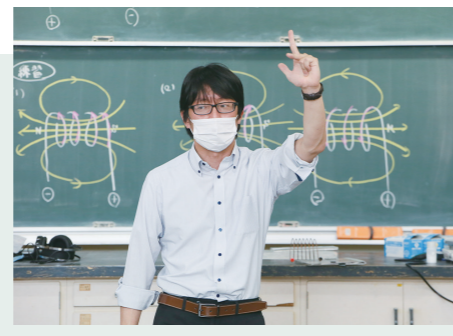
社会科 Social studies

社会科では、社会的な見方・考え方を働かせ、諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質能力の育成を目指します。中学1年生では地理と歴史、中学3年生では主権者を、調べたり、グループで話し合ったり、発表をするなど、みなさんが主体的に参画学びます。高校では、社会科が地理歴史科と公民科に分かれます。地理歴史科では、「地理総合」「歴史総合」が必修科目で、「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」を選択科目として学びます。公民科では、「公共」が必修科目で、「倫理」「政治・経済」を選択科目として学びます。各科目を専門とする先生方の授業を通じて、新課程の大学入試にも十分対応した深い学びを得られます。



理科 Science

実験・観察を多く取り入れ、科学的に探究する方法を重視した授業を実施しています。また、中学においても分野別に専門の教員がほとんどの授業を担当し、発展的な内容にも積極的に取り組まれています。グループでの話し合いや発表活動も日常的に行い、活気のある授業を展開しています。夏期講習は多数の講座を開講し、受験対策にも万全を期しています。実験の一例：オワンクラゲの緑色蛍光タンパク質（GFP）の遺伝子を組み込んだプラスミド DNA を、大腸菌に導入して発現させ、大腸菌を光らせる実験を、高校3年生の理系生物選択の講座で実施しています。実体験を通して遺伝子発現の仕組みや無菌実験操作について学ぶことができます。



両国生の1日

TOPIC5



～8:15
朝の登校
電車やバスを利用しています。最寄り駅からは徒歩5分程度で好評です。高校生は自転車を利用している生徒もいます。



8:15～
朝の学習
毎朝5分程度のミニテストを行っています。継続は力なり！

8:25～
朝学活



8:40～12:30
午前授業
アクティブラーニングを中心とした活気ある授業が多く展開されています。



12:30～13:15
昼休み



15:10～
終学活

13:20～15:10
午後授業



15:20～
清掃
責任を持って活動できるよう指導しています。



～17:00
放課後・部活動
運動部・文化部合わせて多数の部活で生徒は活動しています。また先生に質問する生徒も多く放課後も活気に溢れています。（18時まで延長可）

行事予定

TOPIC6



夏服
SUMMER

冬服
WINTER

※希望する女子はストラックスも購入出来ます。

| | | | |
|------------------------------------|--|---|---|
| 4月 入学式 新入生歓迎会 校外学習 | 5月 中間考査 個人面談(高校) 校内模試(高3) | 6月 体育祭 GTEC(高校) 漢字検定(中学) 国内語学研修(中2) 医学部志望者説明会(高校) | 7月 期末考査 海外語学研修(中3) 校内模試(高校) |
| 8月 夏期講習 部活動合宿(高校) | 9月 文化祭 英語検定(中学) | 10月 中間考査 校内模試(高3) | 11月 職場体験(中2) 生徒総会(中学) |
| 12月 期末考査 スキー教室(高1) | 1月 GTEC(中学) 百人一首大会(中学) 修学旅行(高2) 卒業研究発表会(中3) | 2月 合唱コンクール | 3月 学年末考査 校外学習(中学) 球技大会 探究最終発表(高校) 卒業式 |

部活動紹介

TOPIC7

運動部 Sports club



文化部 Culture club



マスコットキャラクター Mascot Character



両国高校で “夢”をつかもう!

“第一志望大学への進路実現”これが本校の進路指導の第一目標です。例年多くの生徒が本校の授業を通して自分の夢を実現しています。特に本校の自慢は現役で国公立大学へ進学する生徒が多いことです。伝統的に国公立大学志望者が多い本校では、毎年卒業生の3人に1人前後が現役で国公立大学へ進学しており、これは全都立高校の中でもトップを争う高い割合です。もちろん早稲田・慶應・上智を始め、有名私立大学へ進学する生徒もたくさんいます。

基礎・基本の充実 予備校に頼らない授業

そんな両国高校の1日は始業前の朝学習から始まります。本校では中学1年生から高校3年生まで、毎日基礎的な内容を確認する小テストや演習を行っています。その他、定期考査後の追試験、提出が求められる授業の課題もたくさんあります。毎日こつこつと努力する、その積み重ねがやがて難問に立ち向かうときの土台になるのです。課題探究型学習で知られる両国高校ですが、まずは、基礎基本を充実させることを重視しており、実はこれこそが自前で高い合格率を生み出す秘訣なのです。

| 国公立大学名 | 卒業生5学級 | | | | | | |
|-------------------|----------|----------|----------|----------|-----------|----|----|
| | R2 卒業 | R3 卒業 | R4 卒業 | R5 卒業 | R6 卒業 | | |
| | 卒業生総数 | | | | 卒業生総数 198 | | |
| | 193 | 185 | 185 | 198 | 現役 | 既卒 | 合計 |
| 東京大学 | 6 | 1 | 6 | 6 | 8 | | 8 |
| 東京工業大学 | 9 | 3 | 4 | 3 | 2 | | 2 |
| 一橋大学 | 3 | 3 | 4 | 3 | | | |
| 筑波大学 | 2 | 2 | *5 | *10 | *4 | | 4 |
| 東京医科歯科大学 | *3 | 1 | 1 | 2 | | | |
| お茶の水女子大学 | 1 | 1 | 1 | 4 | | | |
| 東京外国語大学 | 6 | 3 | 4 | 2 | | | |
| 東京芸術大学 | | | 1 | | | | |
| 千葉大学 | 11 | *15 | *14 | 9 | 8 | | 8 |
| 東京学芸大学 | 3 | 1 | | 1 | 2 | | 2 |
| 横浜国立大学 | 2 | 2 | 5 | 2 | 2 | | 2 |
| 電気通信大学 | 2 | 1 | | 1 | | | |
| 東京農工大学 | 6 | | 1 | | 2 | | 2 |
| 東京海洋大学 | 2 | 2 | 1 | | 1 | | 1 |
| 埼玉大学 | 2 | | 1 | 2 | 1 | | 1 |
| 北海道大学 | 3 | 2 | 3 | 2 | | | |
| 東北大学 | *4 | 5 | 5 | *1 | 2 | | 2 |
| 茨城大学 | | | | 1 | 1 | | 1 |
| 旭川医科大学 | | | | *1 | | | |
| 信州大学 | 1 | 1 | | 2 | | | |
| 名古屋大学 | | 2 | | | 1 | | 1 |
| 京都大学 | | | 3 | 2 | 1 | | 1 |
| 福島県立医科大学 | | | | *1 | | | |
| 九州大学 | 1 | | | 2 | 1 | | 1 |
| 香川大学 | | | | 1 | | | |
| 東京都立大学 | 6 | 4 | 7 | 4 | 4 | | 4 |
| 埼玉県立大学 | | | 1 | | | | |
| 横浜市立大学 | 1 | 2 | 1 | | | | |
| その他の国公立大学 | 7 | 17 | 11 | 6 | *13 | 1 | 14 |
| 国公立大学 合計 | 81 | 68 | 79 | 68 | 53 | 1 | 54 |
| 卒業生に対する合格者(現役)の割合 | 36.3% | 31.9% | 38.4% | 30.3% | 28.6% | | |

過去5年間の大学合格者数

発展的教育活動の展開 未来へ向けての飛躍

本校では従来の講義型の授業に加え、生徒自らが能動的に学習する課題探究型学習が盛んに行われています。他者と共同して作業を行うペアワークやグループワーク、多くの人の前で言うスピーチやプレゼンテーション、こういった様々な学習活動を組み合わせて、あらゆる場面に対応できる実践的な学力を身に付けていきます。もちろん、こうした高度な学習活動を行えるのは、一人一人に“確固とした基礎知識”が備わっているからです。“基礎・基本の充実”と“発展的教育活動の展開”これが両国高校の授業の両輪です。

TOPIC8 進路実績

| 私立大学名 | 卒業生5学級 | | | | | | |
|------------|----------|----------|----------|----------|-----------|----|-----|
| | R2 卒業 | R3 卒業 | R4 卒業 | R5 卒業 | R6 卒業 | | |
| | 卒業生総数 | | | | 卒業生総数 185 | | |
| | 193 | 185 | 185 | 198 | 現役 | 既卒 | 合計 |
| 早稲田大学 | 67 | 30 | 46 | 45 | 43 | | 43 |
| 慶應義塾大学 | 19 | 19 | 24 | 38 | 15 | 1 | 16 |
| 上智大学 | 19 | 28 | 18 | 27 | 13 | 1 | 14 |
| 明治大学 | 48 | 62 | 47 | 69 | 36 | 1 | 37 |
| 法政大学 | 43 | 38 | 41 | 48 | 19 | 3 | 22 |
| 立教大学 | 32 | 34 | 34 | 43 | 29 | | 29 |
| 中央大学 | 14 | 36 | 24 | 34 | 17 | 1 | 18 |
| 東京理科大学 | 77 | 38 | 59 | 51 | 33 | | 33 |
| 学習院大学 | 7 | 6 | 12 | 11 | 9 | 1 | 10 |
| 青山学院大学 | 17 | 19 | 22 | 20 | 14 | | 14 |
| 明治学院大学 | 6 | 8 | 14 | 16 | 14 | 3 | 17 |
| 東京女子大学 | 5 | 9 | | 6 | 5 | | 5 |
| 日本女子大学 | 8 | 8 | 12 | 9 | 8 | | 8 |
| 津田塾大学 | 11 | 7 | 1 | 8 | 6 | | 6 |
| 日本大学 | *38 | 44 | 30 | 45 | 20 | 1 | 21 |
| 東洋大学 | 38 | 45 | 47 | 38 | 21 | | 21 |
| 駒澤大学 | 15 | 7 | 5 | 11 | 4 | | 4 |
| 専修大学 | 6 | 15 | 10 | 8 | 8 | | 8 |
| 文教大学 | 2 | 3 | 1 | 6 | 5 | | 5 |
| 北里大学 | 9 | *7 | 6 | 6 | 8 | 1 | 9 |
| 昭和大学 | 2 | *4 | *4 | *1 | *4 | | 4 |
| 国際基督教大学 | 1 | 1 | 1 | | | | 0 |
| 芝浦工業大学 | 25 | 17 | 18 | 11 | 14 | | 14 |
| 東京農業大学 | 11 | 10 | 3 | 17 | 3 | | 3 |
| 東邦大学 | 6 | 5 | 9 | 9 | 6 | | 6 |
| 国際医療福祉大学 | | 2 | 3 | *1 | | | 0 |
| 立命館大学 | 9 | 2 | | | 3 | 9 | 12 |
| 同志社大学 | | 2 | | 2 | 2 | 1 | 3 |
| その他の私立大学 | 179 | 165 | 156 | 144 | 151 | 3 | 154 |
| 私立大学 合計 | 714 | 671 | 647 | 724 | 510 | 41 | 551 |
| 国公立大学 合計 | 81 | 59 | 71 | 68 | 53 | 1 | 54 |
| 準大学(大学校)合計 | 2 | 4 | 6 | 1 | *2 | | 2 |
| 私立大学 合計 | 715 | 665 | 643 | 724 | 510 | 41 | 551 |
| 短期大学 合計 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | | |
| 専門学校 合計 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | | |
| 就職 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 現役進路決定率 | 86.5% | 81.6% | 89.2% | 83.8% | 84.3% | | |

*医学部・医学科合格者を含む

在校生・卒業生の声

わが校の魅力



附属中学校 生徒会長

わが校の魅力は、学校生活の中で得られる学びが多くあることです。わが校には、特色のある授業や行事がたくさんあります。例えば、「All English」で行われる英語の授業です。最初は戸惑うことも多かったのですが、「All English」で授業を受けることでたくさんの英単語や文法を知ることができるようになりました。分からない単語はその都度調べるようになるため、日々の生活でも知らない単語を調べる習慣が付きまします。行事では高校生と合同の委員会が組織され、組織を引っ張ってくれる先輩方から行事との向き合い方など多くのことを学ぶことができます。

ほかにも、わが校の生徒は一人一人が何かに熱中しています。そしてそこで得た知識をフル活用して物事を考えることができる場があります。皆熱中していることはそれぞれ違うため、自分以外の人の意見から学べるのがとても多く、気づきを通して成長することができます。

今熱中していることがある人や熱中することを見つけたい人、ぜひ両国高等学校附属中学校と一緒に学びましょう。

恵まれた環境



東京大学 理科二類
進学

私にとって受験生としての日々は、自分の恵まれた環境を再確認できた時間でもありました。高校1年生の初めの頃は行きたい学部や、将来やりたいことも決まっていなかった私が今、曲がりなりにやりたいことを見つけ、それを実現するための進路を選べたのは両国高校の授業や先生方、友人のおかげです。進路について考える色々な機会が用意され、課題に取り組んだり、お話を聞いたり、面談で先生方と話したりする中で、自分の進路が少しずつ見えてきたように思います。両国高校には信頼出来る先生方が沢山いらっしゃいます。先生方の授業は面白く、工夫されており、高校3年生の頃はむしろ授業が息抜きのように感じるほど楽しみながら学ぶことができました。受験に必要なことはもちろん、それ以上のことも教わるのができたように思います。また、学校全体で受験を支えようとする雰囲気があり、安心して様々な先生に質問したり、添削をお願いしたりできました。そして何といても、受験を支えてくれたのは友人の存在でした。辛い時もある受験期を乗り越えられたのは、放課後に自習室で一緒に勉強したり、休み時間や登下校中に他愛のない話をしたりできる友人がいてくれたおかげだと思います。

勉強には本人の努力がもちろん大切ですが、環境に影響を受ける面も多少なりともあると思います。両国高校では将来につながる充実した日々が、きっと皆さんを待っているでしょう。

自分を成長させてくれる場所



高等学校 生徒会長

私が思う両国高校附属中学校の良いところは、中学生の頃から質の高い授業を志の高い仲間と受けられることだと思います。授業のスピードは速く課題も多いですが、先生方のわかりやすい説明と充実した設備によって、着実に力がついていきます。両国生は真面目で優しい人が多く、とても仲が良いので、お互いにわからない問題を教え合うなど両国生同士で助け合う光景がよく見られます。勉強だけに力を入れているイメージがある両国生ですが、行事もしっかり楽しめます。中でも両国三大行事と呼ばれる体育祭、文化祭、合唱コンクールでは、クラスが一丸となって競技の練習や出し物の準備、合唱の練習に打ち込みます。当日はとて盛り上がり、生徒一人一人の思い出に残る一日になります。附属中の生徒だったころは高校生の熱量に圧倒され、その姿に強い憧れを抱いたことを覚えています。本校は中学生と高校生が同じ建物で生活するので、高校生から刺激を受けて未来の自分をイメージすることができる学校です。私もこの学校で五年間過ごす中で、自分の成長を実感できた瞬間が沢山あります。皆さんにもこの両国附属中で充実した学校生活を送っていただきたいです。

充実の6年間



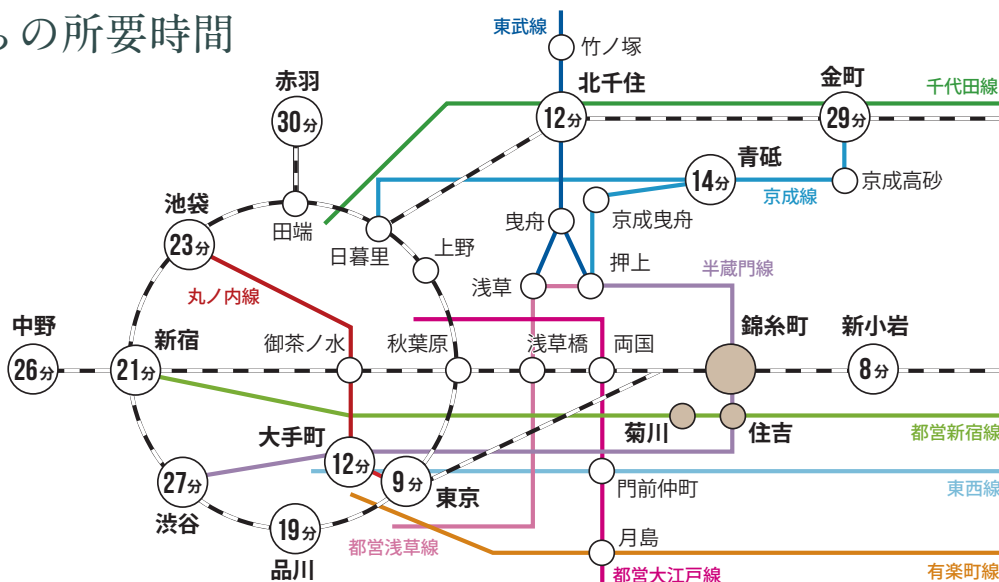
東京地方裁判所
判事補

私は本校を卒業し、一橋大学と東京大学法科大学院で法律を学び、司法試験合格後、現在は裁判官として働いています。両国附属中・高校での6年間の学びは、私の学習への姿勢や頭の使い方への基礎を構成してくれました。本校は、熱意にあふれた面倒見のいい先生方と、目標に向かって切磋琢磨する友人に恵まれています。中高一貫校の強みを活かし、附属中在学中から、高校での学習内容に備えたレベルの高い授業を受けられることも大きな魅力です。私自身、大学受験直前期以外は学習塾等に頼らず、授業の予習復習に加え、先生に授業外で課題の提供や添削をお願いしたり、同期達とお互いに得意科目を教え合ったりすることで、受験を乗り切ることができました。

また、本校では、勉強だけでなく、行事や部活動にも一生懸命取り組み、かつ、これらの課外活動運営について、先生方のバックアップを受けながらも、生徒が自分達で試行錯誤する裁量が広く、私も、体育祭や文化祭、合唱コンクール、部活動や生徒会の活動を通じて、ものごとをやり遂げることの難しさ・面白さを学ぶことができました。

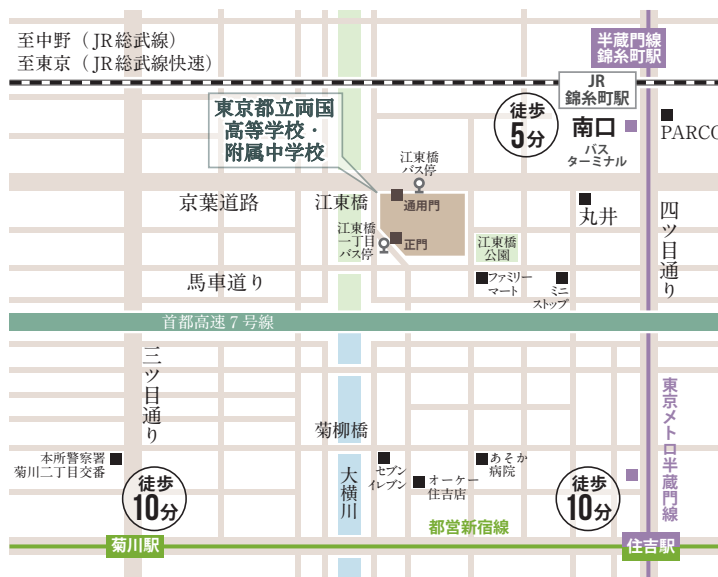
両国での学習・学校生活は、きっと充実したものになると思います。一人の卒業生として、皆さんのご入学を心よりお待ちしております。

主な駅からの所要時間



学校周辺図

- JR総武線・東京メトロ半蔵門線
／錦糸町駅 徒歩5分
- 都営地下鉄新宿線
／住吉駅 徒歩10分
／菊川駅 徒歩10分
- 都営バス停留所
／江東橋 徒歩1分



学校説明会など行事日程

見学会

- 6月22日(土)※

説明会

- 9月21日(土)※
- 10月5日(土)※

出願手続等説明会

- 11月23日(土)※

授業公開

- 6月1日(土)
- 9月28日(土)
- 10月26日(土)

体験授業

- 8月1日(木)※
- 8月2日(金)※

その他 夏季休業中にミニ見学会を予定しています。※

※詳細は学校webサイトでご案内します。



東京都立両国高等学校・附属中学校

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 1-7-14

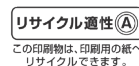
TEL: 03-3631-1878 (中)

03-3631-1815 (高)

FAX: 03-3846-6682



<https://www.metro.ed.jp/ryogoku-h/>



再生紙を使用しています
石油系溶剤を含まないインキを使用しています